

「水産大学校施設の管理・運營業務」の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

- (1) 業務内容：独立行政法人水産大学校校舎等の警備保安業務、清掃業務、施設管理業務及びこれら業務の統括責任者業務
- (2) 契約期間：平成 24 年 4 月から平成 28 年 3 月までの 4 年間

2. 実施状況に関する評価

- 確保されるべき質・水準の設定項目すべてが達成。
 - (1) 快適性の確保
年 1 回実施する施設利用者アンケートの満足度が 70%以上であること。
 - (2) 品質の維持
業務の不備に起因した水産大学校における執行中断がないこと。
 - (3) 安全性の確保
業務の不備に起因した水産大学校校舎内での人身事故又は物損事故の発生がないこと。
 - (4) 環境への配慮
本業務遂行にあたって温室効果ガスの削減等環境への配慮に努めること。ただし、利用者の業務に支障の無いよう配慮すること。
※温暖効果ガスの削減目標：平成 24 年度までに平成 16 年度排出量の 8%以上削減
- 受託事業者から各業務の連絡調整体制強化、夜間の異常警報への適切な現場対処、各トイレへの一輪挿しの設置、建物・工作物及び機械類の細やかな日常点検の実施等、受託事業者の創意工夫による一連の取組は、利用者の快適性及び安全性等の向上に寄与したものと評価できる。

3. 実施経費に関する評価

本事業の実施経費については、単年度当たり 21,200 千円であり、従来の実施経費（23,174 千円：22 年度）と比べて、1,974 千円（8.5%）の経費が削減されている。

4. 今後の事業について

本事業は、実施状況が良好であり、経費も削減されている。また、入札において 2 者の応札があり、競争性は確保されていることから、本事業については「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会決定）Ⅱ. 1. (1) の基準を満たしており、今期をもって市場化テストを終了することが適当と考えられる。

以上